

< 3 学年の重点指導目標 >

- ① 【知識・技能】 英語の音声、表現、文法、言語の働きを理解し、その知識を活用してコミュニケーションができる。
- ② 【思考・判断・表現】 場面や状況に応じて、日常的・社会的話題について、英語で情報や考えを共有できる。
- ③ 【主体的に学習に取り組む態度】 背景にある文化への理解を深め、主体的に英語を用いてコミュニケーションをとることができる

通年 デジタル教科書・ICT・(NAVIMA) 使用

月	学習事項	学習活動	時数	評価規準
4	Unit 1 School Life Around the World	ストーリーの話題を予測し、おおまかな内容をつかむ。	1	
		本文の内容を捉え、文脈の中で新出文法事項の意味・形・使い方を理解する。	3	本文を読んで内容を理解したり、音読したりすることができる。
		受け身の文を使ったスピーチを聞いたり、受け身の文を使って話したり書いたりする。	2	受け身の文を使ったスピーチから、その人が見せたものとその説明を聞き取ることができる。 受け身の文を使って、ものを説明することができる。 受け身の文を使って、ものを説明する文を書くことができる。
		let/help+人・もの+動詞の原形を使った会話を聞いたり、それを使って話したり書いたりする。	2	誰にどんなことを手伝ってもらったかを聞き取ることができる。 自分を手伝ってくれた人のことを伝えることができる。 自分と友達が話した内容を書くことができる。
		tell+人+that+文を使った会話を聞いたり、それを使って話したり書いたりする。	2	先生が教えてくれたことを聞き取ることができる。 身の回りの誰かによく言われることを伝えることができる。 身の回りの誰かによく言われることを書くことができる。
		ルワンダの学校紹介のブログを読んで内容を理解する。	2	日本の学校との違いを知るために、学校紹介の記事を読み、その国の学校生活の様子を理解している。
		3カ国の学校紹介の記事について、意見を発表する。	1	記事を読んで、印象に残ったことや気づいたことを積極的にメモしている。 読んだ記事の内容と自分の意見を適切に発表している。 積極的に自分の意見を伝えたり、友達の意見を聞いたりしようとしている。
	Daily Life 1 ディスカッション	話し合いから、それぞれの意見や最終的な結論を聞き取る。	1	話し合いから、それぞれの意見や最終的な結論を聞き取ることができる。
5	Unit 2 Our School Trip	ストーリーの話題を予測し、おおまかな内容をつかむ。	1	
		本文の内容を捉え、文脈の中で新出文法事項の意味・形・使い方を理解する。	3	本文を読んで内容を理解したり、音読したりすることができる。
		現在完了形の「完了」の肯定文、疑問文、否定文を使った会話を聞いたり、それを使って話したり書いたりする。	2	現在完了形の「完了」の文を使った会話から、その人が既にしたことやまだしていないことを聞き取ることができる。 現在完了形の「完了」の文を使って、電話でのやり取りを演じることができる。 今日既にしたことをたずね合うことができる。 友達が既にしたこととまだしていないことを書くことができる。
	現在完了形の「経験」の用法を使った会話を聞いたり、それを使って話したり書いたりする。	2	現在完了形の「経験」の用法を使った会話から、その人が経験したことを聞き取ることができる。 現在完了形を使って、経験したことをたずね合い、会話を続けることができる。 現在完了形を使って、自分と友達が話したことを書くことができる。	

		会話から、おすすめの場所やそこでしたことなどを聞き取るとともに、友達にすすめるものを考える。	2	旅行するのによい場所を知るために、会話からおすすめの場所やそこでしたことなどを聞き取り、適切に理解している。会話からおすすめの場所とそこでしたことなどを聞き取るようとしている。
		おすすめの場所やそこでしたことなどを教え合う。	1	友達にすすめるために、おすすめの場所やそこでしたことなどを、適切な表現を使って伝え合っている。友達から詳しい情報が得られるように、積極的に質問している。
6	Daily Life 2 留守番電話	留守番電話の伝言から用件を聞き取り、用件に応じたやり取りを演じたり、自分たちで考えたやり取りをしたりする。	1	留守番電話の伝言を聞いて、用件を聞き取ることができる。用件に応じたやり取りをしたり、会話の続きを自分たちで考えてやり取りをしたりすることができる。
	Unit 3 Lessons from Hiroshima	ストーリーの話題を予測し、おおまかな内容をつかむ。	1	
		本文の内容を捉え、文脈の中で新出文法事項の意味・形・使い方を理解する。	3	本文を読んで内容を理解したり、音読したりすることができる。
		現在完了形の「継続」の用法を使った会話を聞いたり、現在完了形の「継続」の用法を使って話したり書いたりする。	2	現在完了形の「継続」の用法を使ったインタビューから、その人が継続していることを聞き取ることができる。現在完了形を使って、継続している期間などをたずね合うことができる。現在完了形を使って、自分と友達が継続していることを書くことができる。
		現在完了進行形を使った会話を聞いたり、現在完了進行形を使って話したり書いたりする。	2	現在完了進行形を使った会話から、人が続けていることなどを聞き取ることができる。現在完了進行形を使って、人物などのせりふを考えて言うことができる。自分が考えたせりふを書くことができる。
		It is ~ (for 人) + to + 動詞の原形を使った会話を聞いたり、それを使って話したり書いたりする。	2	It is ~ (for 人) + to + 動詞の原形を使った会話から、いくつかの事柄についての意見や判断を聞き取ることができる。It is ~ (for 人) + to + 動詞の原形を使って、いくつかの事柄についての自分の意見や判断を伝え合うことができる。自分にとって「難しいこと」などを書くことができる。
		ピースボランティアの西村さんの手記を読んで、西村さんの経験や心情を読み取り、感想をもつ。	1	西村さんのことを知るために、手記から西村さんの経験や心情などを読み取り、適切に理解している。西村さんの経験や心情を積極的に読み取ろうとしている。
	手記を読んで考えたことや感じたことを、その理由などといっしょに発表する。	1	自分の考えや感想を友達に伝えるために、考えや感想を整理して、その理由といっしょに適切に発表している。友達のよいところを積極的に見つけようとしている。	
Active Grammar 1 現在完了形／現在完了進行形	現在完了形の「完了」「経験」「継続」の用法を理解する。	1		
	現在完了進行形を理解し、現在完了形や現在完了進行形を使うことに慣れる。	2	Unit 2,3 のストーリーを読んで、現在完了形や現在完了進行形を使った文に○印を付け、その意味を確かめることができる。現在完了形や現在完了進行形を使って、ペアでやり取りをすることができる。	
7	Let's Read 1 From the Diary of Kawamoto Itsuyoshi	戦争中の中学生の考えや生活の様子を想像し、本文を読んで内容を理解する。	3	日記を読み、内容を理解して音読することができる。

		出来事と河本くんの気持ちを整理して捉え、自分との類似点・相違点や河本くんについて想像したことを伝え合う。	1	戦争中の中学生について知るために、日記から出来事や気持ちを読み取っている。 戦争中の中学生のことを知ろうとしている。 自分との類似点、相違点や想像したことを適切に伝え合っている。 友達と積極的に伝え合おうとしている。
	World Tour 1 Living With Animals	説明を聞いて、絶滅危惧種の現状やその原因について知り、動物たちのためにできることを話し合う。	1	説明を聞いて、絶滅危惧種の数などの情報を正確に聞き取ることができる。 自分の予想が当たっているかどうか確かめるために、絶滅危惧種の現状やその原因についての情報を聞き取っている。 動物たちのためにできることを友達と話し合おうとしている。
	You Can Do It! 「現在」と「過去」の相違点を挙げよう	町の歴史についての説明を聞いて、内容を理解し、過去と現在の町の写真を比べて相違点を発表する。	1	町博士が話し忘れたことが何かを知るために、町の歴史についての説明から情報を聞き取り、適切に理解している。 過去と現在の町の相違点を伝えるために、写真を比べて気づいたことを適切な表現を使って発表している。
		50年後の町の変化を予想し、良くなることと悪くなることを整理して発表する。	2	50年後の町の変化について予想したことを伝えるために、自分の考えを整理して適切な表現を使って発表している。 50年後の町の変化について、自分の意見を積極的に友達に伝えようとしている。
9	Unit 4 AI Technology and Language	ストーリーの話題を予測し、おおまかな内容をつかむ。	1	
		本文の内容を捉え、文脈の中で新出文法事項の意味・形・使い方を理解する。	3	本文の内容を理解したり、音読したりすることができる。
		関係代名詞 which が主語となる文を使った説明を聞いたり、それを使って話したり書いたりする。	2	関係代名詞 which を使った説明から、ロボットの特徴を聞き取ることができる。 関係代名詞 which を使って、自分が欲しいロボットを伝え合うことができる。 関係代名詞 which を使って、自分と友達が欲しいロボットを書くことができる。
		関係代名詞 who が主語となる文を使った会話を聞いたり、それを使って話したり書いたりする。	2	関係代名詞 who を使った会話から、その人がどんな AI 機器を使っているかを聞き取ることができる。 関係代名詞 who を使って、AI 機器を使っている人について伝え合うことができる。 関係代名詞 who を使って、AI 機器を使っている人について書くことができる。
		関係代名詞 that が主語となる文を使ったクイズを聞いたり、それを使って話したり書いたりする。	3	関係代名詞 that を使ったクイズを聞いて、問題に答えることができる。 関係代名詞 that を使ってクイズを作り、出題することができる。 関係代名詞 that を使って、クイズの問題を書くことができる。
		自動翻訳機についての4つの投稿文を読み、登場人物の意見に近いものを選ぶ。	1	投稿文のどれが登場人物の意見に近いかを知るために、投稿文からそれぞれの意見の要点を読み取り、適切に理解している。
		投稿文に対する感想や意見を書き、お互いに読み合う。	2	投稿文についての感想や意見を伝えるために、自分の意見を整理し、理由や例とともに文章の組み立てを考えて書いている。

	Let's Read 2 Robots Makes Dreams Come True	ロボットについて興味をもち、現代社会のさまざまな場面でロボットが活躍していることを理解する。	1	本文を読んで内容を理解したり、音読したりすることができる。
		どんなところでどんなロボットが活躍しているかを理解する。	1	
		OriHime がだれにとって、どのように役立っているかを理解する。	1	
		OriHime の文章の要約文を完成させ、ロボットを必要とする人たちが、その人たちの役に立つロボットについて話し合う。	2	説明文の要旨を読み取り、理解している。 ロボットが誰にどのように役立っているかを積極的に知ろうとしている。 ロボットを必要とする人たちがその人たちに役立つロボットについて考えを述べている。
10	Daily Scene 3 ポスター	ポスターを読んで、呼びかけていることを理解し、必要な情報を読み取る。	1	ポスターを読んで、呼びかけていることを理科し、必要な情報を読み取ることができる。
	Unit 5 Plastic Waste	ストーリーの話題を予測し、おおまかな内容をつかむ。	1	
		本文の内容を捉え、文脈の中で新出文法事項の意味・形・使い方を理解する。	3	本文を読んで内容を理解したり、音読したりすることができる。
		関係代名詞 which が目的語になる文を使った話を聞いたり、それを使って話したり書いたりする。	2	関係代名詞 which を使った韓国文化の紹介から、内容を聞き取ることができる。 関係代名詞 which を使って、日本の文化を紹介することができる。 日本の文化を紹介する文を書くことができる。
		関係代名詞 that が目的語になる文を使った会話を聞いたり、それを使って話したり書いたりする。	2	関係代名詞 that を使った会話から、その人が説明したものを聞き取ることができる。 関係代名詞 that を使って、自分の持ち物を説明し、会話を続けることができる。 自分の持ち物を説明する文を書くことができる。
		文による後置修飾を使った話を聞いたり、それを使って話したり書いたりする。	2	後置修飾を使ったプレゼンテーションから、その人がしている活動の内容を聞き取ることができる。 後置修飾を使って、自分がしている活動について伝え合うことができる。 自分や友達がしている活動について書くことができる。
		段落ごとのプレゼンテーションの記事を読み、話の流れを読み取り、正しい順序でつなげる。	1	正しい順序でつなげるために、プレゼンテーションの記事から話の流れを読み取っている。
		ペアで、プレゼンテーションの記事を読んで感じたことや考えたことを伝え合う。	2	お互いの考えを知り合うために、記事を読んで感じたことや考えたことを適切な表現を使って伝え合っている。 自分の感想や考えを積極的に友達に伝えようとしている。
11	Daily Scene 4 ニュース	会議についてのニュースを聞いて要点を捉え、会議の参加者の意見を説明する。	1	ニュースから、どんな会議が、いつ、どこで開かれたかを聞き取ったり、参加者の話の内容を理解したりすることができる。 参加者が述べた意見を説明することができる。
	Unit 6 The Chorus Contest	ストーリーの話題を予測し、おおまかな内容をつかむ。	1	
本文の内容を捉え、文脈の中で新出文法事項の意味・形・使い方を理解する。		3	本文を読んで内容を理解したり、音読したりすることができる。	

		動詞の・ing 形による後置修飾を使った会話を聞いたり、動詞の・ing 形による後置修飾を使って話したり書いたりする。	2	動詞の・ing 形による後置修飾を使った会話から、絵の中のどの人物が話題になっているかを聞き取ることができる。 後置修飾を使って、絵の中の人物の名前をたずね合うことができる。 絵の中の人物を説明する文を3つ書くことができる。
		過去分詞による後置修飾を使った会話を聞いたり、過去分詞による後置修飾を使って話したり書いたりする。	2	過去分詞による後置修飾を使った会話から、いくつかの文化財が話に出てきた順序を聞き取ることができる。 後置修飾を使って、日本の文化財を紹介し合うことができる。 日本の文化財を紹介する文を3つ書くことができる。
		間接疑問文を使った会話を聞いたり、間接疑問文を使って話したり書いたりする。	2	間接疑問文を使った会話から、登場人物が知っていたことと知らなかったことを聞き取ることができる。 間接疑問文を使って、ALT について知っている情報を伝え合うことができる。 ALT について知りたいことを書くことができる。
		「鳥獣人物戯画」の説明を聞いて、どの絵のことを説明しているかを考える。	1	どの絵を説明しているかを知るために、絵の説明を聞いて内容を理解している。 説明を聞いて、積極的にどの絵を説明しているか考えようとしている。
		絵の中から動物を選んでふさわしいせりふを考え、どの動物のせりふかを当てるクイズを出し合う。	2	絵の場面にふさわしいせりふを考えて、クイズを出し合っている。 絵の場面にふさわしいせりふを積極的に考えようとしている。
12	Active Grammar 2 後置修飾	名詞の後ろに説明を追加するさまざまな言い方を理解する。	2	
		関係代名詞の使い方を理解し、後置修飾を使うことに慣れる。	2	Unit4,5,6 のストーリーを読んで、後置修飾がある文に○印を付け、どんな意味を表しているかを確かめることができる。 後置修飾を使って自分のことを伝える文を書くことができる。
	You Can Do It! 学校に必要なものを考えて意見を伝えよう	2人の生徒の提案を読んで賛否の立場を決め、その理由を整理する。	1	提案に対する賛否を決めるために、2人の生徒の提案とその理由を読み取り、適切に理解している。 積極的に2人の提案を読み、賛否を判断しようとしている。
		グループで賛成派と反対派に分かれて意見を述べ、最終的にそれぞれの人数を確認する。	1	提案に対する自分の意見を伝えるために、賛否の立場をはっきりさせて、その理由を適切に伝えている。 友達に納得してもらえるように、意見とその理由を友達に伝えようとしている。
1	Unit 7 Tina's Speech	ストーリーの話題を予測し、おおまかな内容をつかむ。	1	
		本文の内容を捉え、文脈の中で新出文法事項の意味・形・使い方を理解する。	2	本文を読んで内容を理解したり、音読したりすることができる。
		疑問詞+to+動詞の原形を使った会話を聞いたり、疑問詞+to+動詞の原形を使って話したり書いたりする。	2	疑問詞+to+動詞の原形を使った会話から、その人がやり方を知っていることと知らないことを聞き取ることができる。 疑問詞+to+動詞の原形を使って、あることのやり方を知っているかどうかをたずね合うことができる。 疑問詞+to+動詞の原形を使って、自分がやり方を知りたいものを書くことができる。

		If …の仮定法を使った会話を聞いたり、If…の仮定法を使って話したり書いたりする。	2	If …の仮定法を使った会話から、その人が「もし〜だったら」どうするかを聞き取ることができる。 If …の仮定法を使って、「もし〜だったら」どうするかをたずね合うことができる。 If …の仮定法を使って、「もし〜だったら」どうするか書くことができる。
		登場人物のスピーチを聞いて、話し手がいちばん伝えたいことを聞き取る。	1	話し手がいちばん伝えたいことを知るために、スピーチを聞いて内容を適切に理解している。 スピーチを聞いて、話し手がいちばん伝えたいことを捉えようとしている。
		グループになり、今の自分の様子を伝えるスピーチをする。	1	「今の自分」を伝えるために、テーマと話す内容を整理して、適切な表現を使ってスピーチしている。 声の大きさや発音、イントネーション、アイコンタクトなどに配慮している。
	World Tour 2 How Do We Live ?	世界を100人の村にたとえた文章を読んで、世界の現状を知り、感想や意見を友達と話し合う。	1	世界を100人の村にたとえた文章から、さまざまな情報を読み取ることができる。 文章を読んで気になった部分や驚いた部分に線を引き、自分の感想や考えをもっている。 世界の現状や未来について、友達と積極的に話し合おうとしている。
2	Let's Read 3 Changing the World	トピックについて興味をもち、地球環境の危機についてセヴァンさんが訴えていることを読み取る。	1	本文を読み、内容を理解したり音読したりすることができる。
		人類は1つの家族であり、分かち合うことが大切だというセヴァンさんの主張を読み取る。	1	
		大人の言行不一致を非難しているセヴァンさんの主張を読み取る。	1	
		セヴァンさんがいちばん伝えなかったことを考え、スピーチに対する自分の考えを伝え合う。	1	話し手の主張を知るために、スピーチを読んで内容を理解している。 話し手がいちばん伝えたいことは何か考えながら、スピーチを読もうとしている。 スピーチで共感できる部分と共感できない部分について、自分の考えを伝え合っている。 積極的にお互いの考えを伝え合おうとしている。
Unit 8 Goodbye, Tina	ストーリーの話題を予測し、おおまかな内容をつかむ。	1		
	本文の内容を捉え、文脈の中で新出文法事項の意味・形・使い方を理解する。	2	本文を読んで内容を理解したり、音読したりすることができる。	
	I wish …の仮定法を使った会話を聞いたり、I wish …の仮定法を使って話したり、書いたりする。	2	I wish …の仮定法を使った会話から、登場人物が選んだ写真とその人の言葉を聞き取ることができる。 I wish …の仮定法を使って、自分の願いとその理由を出し合うことができる。 I wish …の仮定法を使って、自分の願いとその理由を書くことができる。	
	3人の登場人物が大切な人に宛てた手紙を読んで、書き手のいちばん伝えたいことを読み取る。	1	書き手がいちばん伝えたいことを知るために、手紙を読んで内容を理解している。 手紙を読んで、書き手の気持ちを考えようとしている。	
	大切な人に宛てて自分の気持ちを伝える手紙を書き、読み合っ て感想を話し合う。	2	大切な人に宛てて自分の気持ちを伝えるために、適切な表現を使って手紙を書いている。 自分の気持ちを伝えるのにふさわしい表現を探そうとしている。	

3	You Can Do It! 3年間を締めくくる言葉を 考えよう	単語を折り込んだ詩を読んで、書き手の気持ちを読み取ったり 表現の工夫に気づいたりする。	2	書き手の気持ちや表現の工夫を知るために、詩を読んで内容を 理解している。 単語を折り込んだ詩から、書き手の気持ちや表現の工夫を読 み取ろうとしている。
		好きな単語を折り込んだ詩を書いてポスターを作り、お互い の作品を読み合う。	2	3年間を締めくくる言葉にするために、好きな言葉を折り込 んで詩を書いている。 3年間を締めくくる言葉としてふさわしい詩を作ろうとし ている。
	Let's Read more 1 The Runner Wearing Number 67	1964年の東京オリンピックの10,000メートル走の 様子を読み取る。	1	本文を読んで内容を理解したり、音読したりすることができ る。
		カルナナンダ選手がレースを完走した様子と彼の思いを読 み取り、彼が娘に伝えたかったことをまとめる。	1	カルナナンダ選手の思いを知るために、エピソードを読んで 内容を理解している。 カルナナンダ選手が娘に伝えたかったことを自分の言葉で まとめようとしている。
	Let's Read more 2 Visas for 6,000 Lives	物語の舞台、時代、社会背景を理解し、日本領事館にユダヤ 人が集まった経緯を読み取る。	1	本文を読んで内容を理解したり、音読したりすることができ る。
		杉原の苦悩と決断、その後の彼の行動を読み取る。	1	
		終戦後の出来事を読み取り、杉原千敏の行動と思いについて 話し合う。	1	杉原千敏の行動と思いを知るために、伝記を読んで内容を理 解している。 伝記を読んで、杉原千敏の思いを考えようとしている。
	Let's Read more 3 The Adventure of Tom Sawyer	物語のおおよその内容を捉え、壁塗りの仕事をしなければな らないトムの気持ちを読み取る。	1	本文を読んで内容を理解したり、音読したりすることができ る。
		トムの壁塗りを見ながらベンの気持ちが変わっていく様子 を読み取る。	1	
		物語の最後の部分を読み取り、話のおもしろさを味わったり 人間の行動について考えたりする。	1	トムが発見した人間行動の法則について、積極的に友達と話 し合おうとしている。 話のおもしろさを味わうために、物語を読んで内容を理解し ている。

<○補充教材 ●発展的内容の取り扱い>

- 英語ワーク 文法定着と自己表現力向上のために使用する。
- リスニング問題 聞く力を高めるために使用する。
- スペリングコンテスト 語彙力向上のために実施する。
- スピーチ 自分の意見や考えを文章にまとめ、発表する。 など年間4時間

<評価の方法>

観点1：(知識・技能)	・定期テスト ・リスニングテスト ・小テスト ・スペリングコンテスト ・英作文
観点2：(思考力・判断力)	・スピーチ ・リーディングテスト ・定期テスト ・英作文
観点3：(主体的に学習に取り組む態度)	・授業観察 ・授業ノート、ワーク、課題 ・ワークシートの取り組み ・暗唱

<評定算出にあたっての重みづけ>

観点	観点1 知識・技能	観点2 思考・判断・表現	観点3 主体的に学習に取り組む態度
重みづけ	1	1	1